

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信/内外/株式/インデックス型

※当レポートでは、「インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド」を「世界ブロックチェーン株式ファンド」、
「インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)」を「予想分配金提示型コース」ということがあります。

特別レポート

資産のデジタル化を支える ブロックチェーン技術

レポートのポイント

- 1 暗号資産、CBDC※やデジタル証券取引所など、資産のデジタル化が注目されます
- 2 資産をデジタル化するさまざまな取り組みでブロックチェーン技術が活用されています
- 3 2022年3月のインデックス騰落率上位銘柄には、暗号資産関連銘柄が並びました

“
有事に見直された暗号資産や、CBDC※やデジタル証券取引所など、資産のデジタル化が広い分野で進んでいます

ビットコインなどの暗号資産は「デジタルゴールド」と言うことがあります。これは希少性があり、災害や有事の際にも価値が失われにくいことから、安全資産とも言われる金に重ね合わせて表現したものです。暗号資産がデジタルゴールドなのかどうかは議論の余地があるものの、ロシア・ウクライナ危機では資産の逃避先の一つに暗号資産が使われたと言われていました。スマートフォンのアプリで管理・取引できる利便性などが注目されたのではないかと考えられています。

こうした暗号資産の特徴・利便性を支えるブロックチェーン技術は、**各国・地域の中央銀行により進められている、現金通貨のデジタル化プロジェクトでも活用されています。**カンボジアなどではCBDC（中央銀行デジタル通貨）の正式な利用が始まっており、中国でも今年開催された冬季五輪などで実験的に利用されています。欧州中央銀行（ECB）、日本でも2021年から実証実験が進められています。**日本銀行の黒田総裁は「CBDCの発行可否については2026年までに判断する」旨の発言をしており、日本でも現金通貨がデジタル化されるかどうか注目が集まっています。**

デジタル証券取引所の構想も活発化しています。SBIグループを中心とした大阪デジタルエクステンジの計画をはじめ、東京証券取引所などを運営する日本取引所グループも、デジタル証券市場創設を目指すことを明らかにしています。さまざまな有価証券や資産がデジタル証券として取引されることが期待されます。

活発化する現金通貨や有価証券といった資産のデジタル化は、いずれもブロックチェーン技術に支えられています。こうした取り組みは中長期にわたるものも多く、活用がますます進むブロックチェーンには引き続き注目されると考えられます。

出所：各種報道などを基にインベスコが作成。上記銘柄は例示を目的として示したものであり、投資を推奨・勧誘するものではありません。

※CBDC（中央銀行デジタル通貨）

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。
お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

インデックスの騰落率上位銘柄 2022年3月

	銘柄	業種	国・地域	比率	騰落率
1	Cathedra Bitcoin Inc	情報技術	カナダ	0.2%	51.5%
2	ギャラクシー・デジタル・ホールディングス	金融	米国	1.3%	38.3%
3	マネックスグループ	金融	日本	5.2%	26.6%
4	アルコア・コープ	素材	米国	1.5%	26.3%
5	シルバークート・キャピタル	金融	米国	4.2%	24.1%
6	セレス	コミュニケーション・サービス	日本	1.0%	19.2%
7	カカオ	コミュニケーション・サービス	韓国	5.8%	18.4%
8	アケル	資本財・サービス	ノルウェー	3.6%	18.2%
9	ネクソン	コミュニケーション・サービス	日本	2.7%	17.8%
10	デジタルガレージ	情報技術	日本	1.2%	16.3%

暗号資産関連企業の上昇が目立つ

インデックスにおける2022年3月の騰落率上位銘柄には、Cathedra Bitcoin Inc、ギャラクシー・デジタル・ホールディングスやマネックスグループなど**暗号資産関連の企業**が並びました。

1月に35,000米ドル付近まで下落したビットコイン価格は、3月末までに48,000米ドル付近まで上昇しました。これをうけて、**暗号資産価格の変動が企業業績に大きく寄与する、暗号資産関連企業の業績への期待感から株価が上昇**したことなどが、暗号資産関連企業の上昇が目立った理由として考えられます。

ロシア・ウクライナ危機では利便性などから、資産の逃避先や募金の受け取りに使われるなど、暗号資産の価値が改めて注目されています。また資産のデジタル化の取り組みが広く進んでおり、ブロックチェーン技術が欠かせない技術として活用されています。さまざまなデジタル革命の基幹間技術として活用されるブロックチェーンに今後も注目が集まります。

インデックスの騰落率上位3銘柄の紹介

第1位、32.8%上昇したCathedra Bitcoin Incはカナダの暗号資産のマイニング（採掘）オペレーション企業です。水力発電や焼却処理される天然ガスを利用したマイニングなど、持続可能なマイニング事業に取り組んでいます。

第2位、38.3%上昇したギャラクシー・デジタル・ホールディングスは、ブロックチェーン技術分野に特化した金融機関です。機関投資家向けの暗号資産プロダクトの提供や投資銀行サービスをはじめとして、幅広い金融サービスを提供しています。

第3位、26.6%上昇したマネックスグループは、主にオンライン証券事業を手掛ける企業です。子会社に暗号資産取引サービスを提供するコインチェックを持ち、積極的に暗号資産関連のサービスの提供を行っています。コインチェックの米ナスダック市場上場の計画が報じられ、株価は大きく上昇しました。

出所：ブルームバーグ、インベスコ

※上記はコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスの構成銘柄に関する情報であり、当ファンドのポートフォリオとは異なります。

※上記銘柄は例示を目的として示したものであり、投資を推奨・勧誘するものではありません。

※国名は、発行体の国籍（所在国）などで区分しています。業種はGICS（世界産業分類基準）に準じています。

※比率は該当月末時点、騰落率（円ベース）は当該月間の株価騰落率です。

※上記は過去のデータであり、将来の運用成績をお約束するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

ファンドの特色

1. 主として、マザーファンド※¹ 受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
2. コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (円換算ベース) ※² の動きに連動する投資成果※³ を目指します。
3. 実質外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。
4. インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー (米国、ダウナーズグループ) に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

◆ 分配方針

- 各ファンドの決算日 (同日が休業日の場合は翌営業日) に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの決算日：毎年7月10日
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) の決算日：毎月10日
- 分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。
- ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

※ 予想分配金提示型の分配方針の詳細については下部の「予想分配金提示型の分配方針」を参照ください。

※¹ ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ世界ブロックチェーン株式マザーファンド」です。

※² ◇ ファンドは、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (円換算ベース) をベンチマークとします。◇ コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (円換算ベース) とは、基準日前営業日のコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (米ドルベース) の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート (対顧客電信売買相場の仲値) で独自に円換算したものです。◇ コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、コインシェアーズ・インターナショナル・リミテッドが独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラクティブ AG (ソラクティブ社) によって算出、公表されています。◇ ソラクティブ社は、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (当指数)、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラクティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラクティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラクティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

※³ ファンドは、ベンチマークと連動する投資成果を目指して運用を行いますが、基準価額とベンチマークの動きは乖離する場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドおよびインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) では、2021年10月15日にインデックス・アドバイザーおよびベンチマークの名称が変更されています。詳細については、インベスコ・アセット・マネジメントのホームページにてご確認ください。



予想分配金提示型の分配方針

- ・ 予想分配金提示型の場合、分配対象額の範囲※¹ 内で、決算日の前営業日の基準価額※² に応じて、以下の金額の分配を目指します。

※¹ 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含む配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。

※² 基準価額は1万口当たりとし、支払済の分配金累計額は加算しません。

決算日の前営業日の基準価額 (1万口当たり)	分配金額 (1万口当たり、課税前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- ・ 基準価額に応じて、分配金額は変動します。
- ・ 基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を継続する、というものではありません。
- ・ 分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ・ 決算日の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配が行われない場合があります。
- * 上記は、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書 (交付目論見書)」をご覧ください。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

収益分配金に関する留意事項

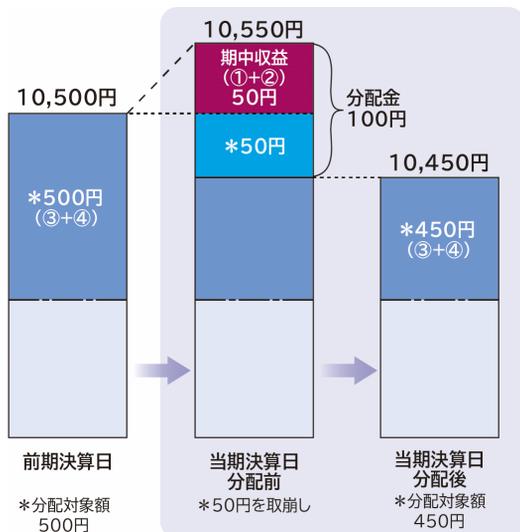
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



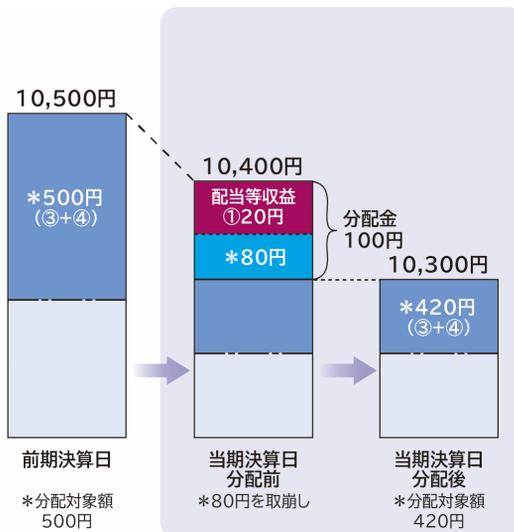
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

■ 前期決算日から基準価額が上昇した場合



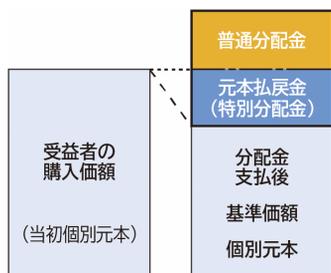
■ 前期決算日から基準価額が下落した場合



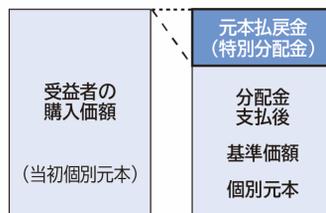
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
 * 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

■ 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



■ 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照下さい。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.573%（税抜1.43%）以内 の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なおインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> ● 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

* お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

お申し込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 2019年7月11日から2029年7月10日まで（設定日：2019年7月11日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 2021年3月11日から2029年7月10日まで（設定日：2021年3月11日）
繰上償還	信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回るようになった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 <p>※委託会社の判断により分配を行わないことがあります。収益分配の詳細は「ファンドの特色」と「予想分配金提示型の分配方針」の項目をご参照ください。</p> <p>※「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。</p>
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。
スイッチング	「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」と「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」との間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合やファンド間でスイッチングが行えない場合があります。また、換金するファンドに対して税金がかかります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

※各ファンドについて個別に記載がない箇所については両ファンドの共通記載事項です。

※販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

販売会社 (投資信託説明書 (目論見書) のご請求・お申し込み先)

- 受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書 (目論見書) の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。

※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	※1 世界ブロックチェーン株式ファンド取り扱い販売会社	※2 予想分配金提示型コース取り扱い販売会社
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○		○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○		○	○
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	○	○
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○		○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○		○	
株式会社新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○		○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○				○	
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第6号	○				○	○
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第2号	○		○		○	○
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○		○	○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○			○	○	○
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○		○※3	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○			○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○		○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○		○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○				○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○	○

※1 世界ブロックチェーン株式ファンドはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドのことを表しています。

※2 予想分配金提示型コースはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) のことを表しています。

※3 インターネットでのお取り扱いのみとなります。

- 当ファンドの照会先 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)
 電話番号 : 03-6447-3100 ホームページ : <http://www.invesco.co.jp/>

スキマ時間の幅広い情報収集に!
 インベスコ・アセット・マネジメントTwitterページ
 スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご利用ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

モーニングスター アワード ファンドオブザイヤー 2020 国際株式型 (グローバル) 部門 優秀ファンド賞 受賞

※世界ブロックチェーン株式ファンドのみが受賞対象です

※当アワードについては巻末の「モーニングスター アワードについて」をご覧ください。

※インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) は対象外です。

「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、実質的に国内外の値動きのある有価証券など（外貨建資産には、為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

「モーニングスター アワードについて」

※ Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル）部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100

受付：営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ <https://www.invesco.com/jp/ja/>